

「土地開発整理作業の強化と 改進に関する通知」

2005年3月1日

日本貿易振興機構(ジェトロ) 上海センター 編

本資料のご利用にあたって

本資料は仮訳の部分を含みます。ジェトロでは情報・データ・解釈等をできる限り正確に記すよう努力しておりますが、本資料で提供した情報等の正確性についてジェトロが保証するものではないことを予めご了承下さい。なお、中国政府が発表した原文については、法令名をクリックすることでご参照いただけます。

土地開発整理作業の強化と改進に関する通知

国土資発〔2005〕29号

各省、自治区、直轄市国土資源庁(国土環境資源庁、国土資源と住宅管理局、住宅土地資源管理局、計画と国土資源局)、新疆生産建設兵団国土資源局:

新『土地管理法』の実施以来、各級国土資源部門は、土地開発の整理を国土資源管理の重要な業務とし、開拓を行い、着実に業務に従事し、はっきりとした成果を得ることができた。各地の法に基づく行政意識の増強と法律執行力の増大に伴い、土地開発整理の各項資金の徴収状況が徐々に良くなり、特に中央又は土地の譲渡金の一部収益は農業土地開発に使用し、耕地補充資金が増加するにつれ、土地開発整理作業の任務も重要となっている。『中共中央国務院 農村作業を更に強化し農業総合生産能力を高める若干政策に関する意見』(中発・2005・1号)、『国務院 厳格な土地管理の深化改革に関する決定』(国発・2004・28号)の精神と最近召集した全国国土資源庁(局)長会議の要求を徹底的に着実なものにするため、ここに土地開発の整理作業の強化と改進に関する関連問題を以下のように通知する。

一、指導思想を完成し、更に土地開発整理作業の方向性を明確にする。

新しい情勢のもと、各級国土資源部門は中央1号文書と国務院の決定する精神をきちんと学習し、同部『土地開発整理の若干意見』(国土資発・2003・363号)で確定する指導思想と基本原則に基づき、更に深く土地開発整理作業の方向と重点を明確にする。目前と今後の期間において、土地開発整理作業を農業総合生産能力向上のための出発点とし、大量の力を注いで基本耕地整理を開発し、補充耕地の数量、品質、生態の三者統一を促進する。『全国土地開発整理計画』(国土資発・2003・69号)を確実に、積極的に重大工程を実施し、プロジェクト分布の促進を相対的に集中させる。プロジェクトガイド分布制度を樹立するとともに、資金と資源の合理的配置を促進し、重大工程と穀物主生産区、穀物主生産県、基本耕地保護区に特に合理的に割り当てる。更に次のプロジェクトの管理権限を広げ、合理的にプロジェクトの管理権限・責任の確定を促進し、プロジェクトの管理方式を改進するとともに、全面的に土地の開発整理作業レベルを向上させなければならない。

二、重大工程を組織実施し、全面的に土地の開発整理計画を着実なものにする。

『全国土地開発整理計画』では土地整理、再開墾、開発の七項重大工程を確定した。重大工程を十分組織・実施し、全面的に的確な計画に対して、耕地の保護目標を実現し、国土修正を促進するとともに、区或いは経済社会が協調して健全に早急に発展させることは重大な意義を持つ。

重大工程の実施は、プロジェクト建設を担体として、科学評価論証を通して、計画性のある、順序別組織を実施しなければならない。当部は重大工程の実施方案の組織編制について、更に深くプロジェクトの実施範囲、段階目標、建設任務、実施順序を明確にし、関連保障措置を制定する。計画期間内において、国家が投資する土地開発整理プロジェクトは、主に重大工程内で手配する。重大工程区域内の地方各級国土資源部門は、部の制定する重大工程実施方案に基づき、積極的に国家の投資プロジェクトの申告と実施を組織すると同時に、地方が投資する土地開発整理プロジェクトは、地方が使用する新建設用地の土地の有償使用費、耕地開墾費などの項目を含み、優先的に重大工程内に手配し、重大工程の実施規模の効果・利益を高めなければならない。

三、大量の力を注ぎ基本耕地整理を開発し、土地開発整の重要性を際立たせる。

基本耕地は国家穀物安全に及び、農民の長期生計まで関係することは、耕地保護の最重要項目である。各地は厳格な基本耕地保護と同時に、基本耕地の投入を増大させ、建設して保護促進しなければならない。大量の力を注いで基本耕地の整理を発展させることは、今後一時期における土地開発整理作業の一つの重点任务である。基本耕地の整理を通して、耕地面積を増加させ、耕地品質を高め、農業生産条件を改善し、農業総合生産能力を高め続けなければならない。

今後一時期において、各地は耕地の予備資源の開発利用と基本耕地の整理を統一して計画手配する必要があり、補充耕地の任務の完成を保証するだけでなく、基本耕地の整理力も増大する。国家が把握するこのプロジェクトの資金は、法定補充耕地任務の完成と重大工程の実施を除き、基本耕地の整理にも使用される。地方の各プロジェクト資金は法定補充耕地任務の完成と重大工程の実施を除き、基本耕地整理にも注がなければならない。全国の基本耕地分布と資金状況に基づき、部は各省(区、市)年度の基本耕地整理任務を下達する。地方各級国土資源部門は関連要求により、国家が投資する基本耕地整理プロジェクトの申告と実施をきちんと組織し、この種のプロジェクトで新たに増加する耕地率は3%以上であると把握される。

重大工程区域内の基本耕地整理は、重大工程の発展を総合的に実施することができる。重大工程区域外である場合、優先的に穀物主生産区の発展を選択しなければならない。基本耕地の整理は集中させ、整理後基本耕地の耕作条件と品質は当地基本耕地において比較的高いレベルを達成させる。整理する基本耕地は的確に保護し、違法占用してはならない。

四、プロジェクト管理を強化、改進し、土地開発の整理作業レベルを高める。

新しい情勢のもと、各級国土資源部門は土地開発整理のマクロ的指導と管理組織を強化し、更にプロジェクト管理の手順を簡素化し、積極的に市場の運用モデルを探索しなければならない。部は土地開発整理プロジェクトガイド分布制度を樹立し、プロジェクト組織を手配する指導思想、基本原則、投資方向、投資重点や建設任務を明確にし、プロジェクト入庫、プロジェクト審査やプロジェクト計画や予算編制作業を指導する。各地はプロジェクトガイドの要求に基づき、情報発布機能を確立し、国家と地方投資プロジェクトの組織管理に関する作業をきちんと行い、予定任務の完成を保証しなければならない。

国家が投資するプロジェクト管理は中央と地方の級別担当機能を実行する。当部は主に政策と技術規範の制定について責任を負い、プロジェクトガイドを發布し、入庫するプロジェクト案を受理して、プロジェクトの初步設計と予算を審査し、プロジェクト計画を下達するとともに、プロジェクトの監督検査を展開する。省級国土資源部門は主に国家政策と任務をきちんと果たす責任を負い、プロジェクト申告を組織し、プロジェクト入庫審査とプロジェクト庫の建設の責任を負うとともに、プロジェクト実施方案を審査批准し、プロジェクト実施の監督指導を行い、プロジェクト竣工の検収を展開する。各地は管理職責の変化需要に適合し、任務要求に基づき、責任を明確にし、人力を充実させ、職責を保証する。当部は更に更にプロジェクトの監督検査を強化し、不定期に各地・国家が投資するプロジェクト庫の建設、プロジェクト実施の工程品質、進捗、資金使用管理、制度執行やプロジェクト竣工検収などの状況を通報し、存在する問題については期間を限定して改善する。

プロジェクト管理技術の保障を強化するため、徐々に国家と省級土地開発整理プロジェクト管理専用庫を完成し、専門家の力を借りて、プロジェクト審査、監督審査の実施と竣工検収などに対してコンサルティング、評価、論証サービスを提供し、プロジェクトの戦略と管理の科学化、民主化のレベルを高める。プロジェクト F・S 報告、設計や予算の編制などの市場競争機能を徐々に取り入れ、土地開発整理の社会化、市場化を促進しなければならない。

五、関連作業を的確に実施し、土地開発整理の総合的効果・利益を確保する。

土地開発整理は農業生産条件と生態環境を改善し、農業の総合生産能力を高め、農業増産、農民増収、農村発展を促進する重要手段である。各級国土資源部門は的確にプロジェクト管理中のリンクごとの関連作業を実行し、土地開発整理行為を規範し、十分に土地開発整理の総合効果・利益を得る。

プロジェクト前期の F・S 研究では詳しい実地論証を充分に行い、経済、社会や生態効果・利益を確保しなければならない。初歩的な設計と施工図の設計は実際と合致する必要があり、確実に実行でき、実際の「イメージ工程」からの離脱と勝手に設計を変更するなどの行為を厳しく禁ずる。プロジェクト場所の選択、論証と設計は、当地住民の参加と住民の意見尊重を吸収しなければならない。プロジェクト実施過程において、プロジェクト法人制、入札募集制、工程監理制、公告制や契約制などの制度をきちんと執行し、偽入札、偽監理、偽契約などの行為を厳禁とし、工程進捗と品質を保証する。プロジェクト建設の完成後は、後期管理保護作業を高く重視し、誰が誰の管理規則

使用するかに基づき、責任制を樹立し、工程管理保護措置を定め、使用するだけで管理しない状況や、破損工程施設などの行為を厳しく禁じ、工程の長期効果・利益を確保する。

プロジェクトの実施過程中、各関連団体は資金の使用管理を強化し、予算規則を厳守する。専門条項、専門管理、単独計算規定を厳格に執行し、いかなる団体や個人も支出範囲と標準支出を超過してはならず、更にプロジェクト資金を途中でおさえる、流用するなどはない。健全にプロジェクト会計の計算と内部会計監査制度を樹立し、プロジェクト資金について全過程の財務管理と監督を実行しなければならない。プロジェクト資金の竣工決算を厳格に行い、プロジェクトの業績評価と追跡効果を規範する。

土地開発整理において、土地権に属する管理作業を的確に強化する。厳しく関連要求と規定秩序手続きに基づき、土地権に属する調整に及ぶ場合、十分に農民の意向と旧財産権の尊重を基礎とし、土地利用計画、農村と耕地建設の需要に基づき、法に照らし合わせ合理的に土地権を調整し、適時に土地登記の変更手続きを行い、農民が相対的に集中して土地使用し、生産経営コストの低下と農民の収入増加の促進を保証する。各級国土資源部門は権利に属する管理作業の重要性を充分認識し、作業は細かく、事実に基づききちんと実行し、新しい土地権利の反対意見が発生することを避け、農村社会の安定を擁護する。

2005年2月7日